

今回は、「仕事の誤解」という小冊子からです。

×就業時間にちゃんと仕事をしていれば十分と思うのは誤解だ！

自分の働き方に革命を起こしたいなら、あなたの時間の使い方を激変させてみることだ。

アフターファイブは、17 時以降のプライベートな時間を示すが、「ビフォーナイン」という言葉を知っているだろうか。始業の 9 時前の時間を示す。ヨーロッパのことわざに、「朝の時間は口に黄金をくわえてくる」という言葉があるが、この朝の時間の使い方での一日の仕事の能率の差が大きく出る。早朝からのスタートダッシュで、一日の成果は倍増するのである。

※ 成功者の朝の時間の使い方を学ぶ

自分が休んでいるときには他の人も休んでいる、と思うのは成功しない人の考え方である。自分が前進をやめても、前に進み続けている人はたくさんいる。成功者は、それをよく知っている。だから、成功者は午前 5 時起床、6 時仕事開始は当たり前だ。朝の時間は、あなたの仕事を邪魔するものは何もない。メールでの報告・連絡・相談、仕事の段取り、書類の作成。シーンとした環境で集中できるから進み具合がまるっきり違う。8 時、8 時半と出社してくる社内や社外の人に、出社してくる順に、どんどん連絡をとっていく。始業時刻の 9 時には、ほとんどの連絡や事務は終了している。何より、そんなあなたに社内外の人は無条件に大きな信頼を寄せる。だから、さらに仕事がしやすくなる。

※ 日常の時間でも集中力は出せる。

集中力を高め、仕事のテンションを上げることは、もちろん通常の就業時間の中でも大きなテーマである。あなたは、はたして周りの存在を忘れるほど一心不乱に集中することが、日常どれだけあるだろうか？「あいつは最近、ずいぶん変わったな」と周囲の人たちが驚くほどのわき目を振らない集中力を示してみよう！そうすれば、あなたも成功者の仲間入りができるようになる。

1)ヨーロッパのことわざは？

()

2)成功者は、何が当たり前だと言っていますか？

()

3)あなたは、これから早く起きてみようといますか？

起きようと思う

起きようと思わない